

## 令和6年度 第2回綾瀬西運営協議会

### 1. 日時

令和6年11月6日(水) 14:30~16:00

### 2. 場所

綾瀬西高等学校 会議室

### 3. 出席者

#### ○委員

多田 由紀江 (綾瀬西高等学校長)  
河原 克宣 (桐蔭横浜大学スポーツ科学部教職センター教職指導部客員教授)  
潮田 三明 (綾瀬西高等学校元PTA会長)  
倉下 学 (社会福祉法人「道志会」事務長)  
林 沙樹 (綾瀬西デイサービスセンター長)  
大部 さつき (綾瀬市手をつなぐ育成会会長)  
埜 いずみ (綾瀬西高等学校PTA会長)

#### ○教職員

國吉 真登茂 (綾瀬西高等学校副校長)  
落合 護 (綾瀬西高等学校教頭)  
熊谷 友寿 (学習支援・情報グループ)  
濱田 貴廣 (生活支援グループ)  
三品 隆広 (支援教育・図書グループ)  
松田 浩幸 (進路支援グループ)  
西川 裕一 (生徒活動支援グループ)  
佐藤 晃 (アドバンスタイムプロジェクト)  
田村 友美 (総務・広報グループ)  
瀬賀 陽平 (総務・広報グループ)

### 4. 次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 6月から10月の学校運営について
- (4) 学校評価報告書(中間校内評価)について
- (5) 意見交換
- (6) その他
- (7) 閉会

## 5. 確認事項

- ・6月から10月の学校運営および学校評価報告書の中間校内評価と課題について報告し、今後の学校運営についてご意見をいただいた。

## 6. 報告事項

### ○学校運営について

- ・使用しているICT機器の故障が増えてきたため、機器の買い替えをおこなっていきたい。
- ・進路指導について、ソーシャルスキルトレーニングを取り入れ、進路実現に向けた土台の構築をはかっている。
- ・生徒支援する環境について、教職員の情報共有のみならず、外部機関を活用して生徒のニーズの把握を行っている。
- ・青綾祭（文化祭）では綾瀬市役所や地域の企業と連携し、生徒が地域の魅力を再確認する機会となった。またキャッシュレスの導入により、生徒の自主的な取り組みにつなげることができた。
- ・アドバンスタイムについて、昨年からの生徒への働きかけによりアドバンスタイムへの意識が高まっているように感じている。

## 7. 意見交換

- ・自転車の罰則強化にともない、交通安全マナーについて何か取り組むことはできないか。  
→ 今年度は、スケアードストレイトの実施や交通安全大会での本校生徒の研究発表などを行うため、この機会を通じて交通安全マナーを高めていきたい。
- ・綾瀬西高校として新しい取り組みが多くなされていて、生徒の学習環境としてとても良いものと感じている。持続可能な形で継続して行ってほしい。